

**令和7年度(2025年度)入学  
36期生**

# **学生募集要項**

**公立若狭高等看護学院**



## 教 育 理 念

人間の生命と尊厳を尊重することを基本に、今ある自己を認め、対象を深く理解するための姿勢を育み、主体性と共感的態度を持ち合わせた豊かな人間性に満ちた人材を育成する。

これらを基盤として、看護実践に関する総合的な基本的能力を養成し、看護の社会的機能を担い、若狭地域の保健・医療・福祉の向上に貢献する人材を育成する。

## 教 育 目 的

看護に必要な知識・技術を教授するとともに、人として成長し続ける力を身につけることのできる教育を行う。また、主体的、継続的に学習する態度を育み、若狭地域の保健・医療・福祉の向上に貢献できる看護の実践者を育成する。

## 教 育 目 標 (ディプロマ・ポリシー)

1. 専門職業人としての倫理に基づいて、行動できる。
2. 人間の多様な価値観を尊重し、他者との関わりから自己を振り返り、対象に応じた人間関係を築くことができる。
3. 地域で生活する人々の健康の保持増進、疾病の予防、健康の回復にかかわる看護を、健康や障がいの状態に応じて実践することができる。
4. 人間を身体的・精神的・社会的な側面から統合的にとらえ、科学的思考に基づいた臨床判断を行い、看護を実践することができる。
5. 保健・医療・福祉チームの一員として看護の責務と多職種の役割を理解し連携・協働することができる。
6. 社会情勢に関心を向け、保健・医療・福祉のニーズに対応できるよう、最新の知識・技術を自ら学び続けることができる。

### 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

本学院は、次のような人を求めています。

1. 看護を学ぶために必要な基礎学力が身につけている人
2. 人間や社会に強い関心がある人
3. 人を思いやる気持ちを持ち、他者と協調して人間関係を構築できる人
4. 自分の思いや考えを、自分の言葉で表現することができる人
5. 主体的に考え、自己の能力を高めるために持続的に学習できる人
6. 将来、若狭地域の保健・医療・福祉分野に貢献したいという意思を有する人

#### 1. 募集概要

- 1 募集人員 看護学科40名
- 2 修業年限 3年（全日制）
- 3 試験区分 ・推薦入試前期 ・社会人入試前期  
・推薦入試後期 ・社会人入試後期  
・一般入試
- 4 選抜方法 入試科目、提出書類等の総合的な審査結果に基づき行います。

#### 2. 入試日程

推薦入試（入試科目）小論文、面接

	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続締切日
前期	令和6年 9/24（火）～10/4（金）	令和6年 10/12（土）	令和6年 10/25（金）	令和6年 11/8（金）
後期	令和6年 11/25（月）～12/6（金）	令和6年 12/14（土）	令和6年 12/27（金）	令和7年 1/7（火）

社会人入試（入試科目）小論文、面接

	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続締切日
前期	令和6年 9/24（火）～10/4（金）	令和6年 10/12（土）	令和6年 10/25（金）	令和6年 11/8（金）
後期	令和6年 11/25（月）～12/6（金）	令和6年 12/14（土）	令和6年 12/27（金）	令和7年 1/7（火）

一般入試（入試科目）現代文、英語Ⅱ、数学Ⅰ、小論文、面接

	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続締切日
—	令和7年 1/6（月）～1/17（金）	令和7年 1/25（土）	令和7年 2/7（金）	令和7年 2/14（金）

#### 3. 出願時及び受験時の注意事項

1. 出願書類は1人ずつ本学院所定の封筒に同封し（該当事項を記入し）提出してください。
2. 出願書類は、黒のインクまたはボールペンで記入し、消せるボールペンは使用しないでください。
3. 入学願書内の試験区分は必ず一ヶ所を○で囲んでください。
4. 願書、調査書の現住所などは、住民票どおり記入してください。
5. 提出書類に不備がある場合は受け付けできませんので注意してください。
6. 受領した入学検定料、出願書類は一切返却しません。
7. 出願手続を完了した方には、受験票を送付します。試験日前日までに届かない場合は本学院までご連絡ください。
8. 本学院には駐車場はありません。最寄りの市営駐車場等が公共交通機関を利用してください。（病院駐車場の利用はご遠慮ください。）
9. 学科試験開始後15分以降の遅刻は受験を認めません。
10. 受験者の付き添いは学院入口までとします。また、付き添いの方の控室は用意しておりません。
11. 試験時間中は、鉛筆（シャープペンシル含む）、消しゴムおよび時計（計時機能のものに限る）のみ使用を許可します。
12. 鉛筆（シャープペンシル含む）は、BまたはHBを使用してください。
13. 受験時の昼食は必要に応じ、各自持参してください。（本学院試験会場以外での飲食は認めません。）また宿泊施設については斡旋しません。
14. 面接試験については学力試験終了後にお知らせします。
15. 面接開始時に不在であった場合は、欠席したものと取り扱います。
16. 敷地内は全面禁煙となっております。

#### 4. 「学生募集要項」・「過去問題」（3年分）の資料請求

窓口での請求の場合：本学院教務室まで取りに来てください。  
（平日午前9時から午後5時まで）

郵送を希望する場合：

本学院宛の封筒に①「学生募集要項請求」または②「過去問題請求」、二つ同時に請求される場合には③「学生募集要項・過去問題請求」と朱書きし、角2形サイズの返信用封筒（郵便番号、住所、氏名を明記したもの）に、所定の郵便料金分の切手を貼付したものを同封し申し込んでください。

※ 入手した過去問題の無断転載・複製を固く禁じます。

◎所定の郵便料金

※2024年秋以降、値上がりの場合有り

- ①「学生募集要項請求」 210円（速達の場合470円）（150g以内）
- ②「過去問題請求」 390円（速達の場合740円）（500g以内）
- ③「学生募集要項・過去問題請求」 390円（速達の場合740円）（500g以内）

お問い合わせ先・送付先・試験会場  
 〒917-0078  
 福井県小浜市大手町12号48番地  
 公立若狭高等看護学院  
 TEL：0770-52-0162  
 E-mail：waksanps@ninus.ocn.ne.jp

5. 3年間の学費等必要経費（36期生「2025年度入学生」対象）

（単位：円）

		1年次	2年次	3年次	計
入学金	※1 組合市町出身者	25,000	-	-	25,000
	上記以外	50,000			50,000
授業料	※1 組合市町出身者	60,000	60,000	60,000	180,000
	上記以外	120,000	120,000	120,000	360,000
施設維持料		80,000	80,000	80,000	240,000
図書維持料		12,000	12,000	12,000	36,000
教材料		36,000	36,000	36,000	108,000
※2 教科書代、白衣代、実習費、他（概算）		385,000	157,500	125,500	668,000
合計	※1 組合市町出身者	598,000	345,500	313,500	1,257,000
	上記以外	683,000	405,500	373,500	1,462,000

※1 「組合市町出身者」とは、小浜市、若狭町、おおい町（旧名田庄地区のみ）、美浜町内に本人又は一親等の親族が入学の日の1年前から住所を有する者。

※2 金額については、変更になる場合があります。  
 電子教科書用タブレットは別途準備していただきます。

6. 学生寮

施設概要 鉄筋コンクリート6階建（平成16年竣工、築20年）  
 1K（バス、トイレ、エアコン付）15.6㎡、全55室（うち、男子フロア11室含む）  
 入居要件 収容定員内において通学困難者等を考慮し、学院長が認めた学生が入居の対象となります。  
 入居料金 4,500円/月（共益費込）  
 \*別途、光熱水費と食費で月額2万円～3万5千円程度見込まれます。

7. 奨学金制度

公立小浜病院組合修学資金

公立若狭高等看護学院に在学される学生で、卒業後、直ちに公立小浜病院組合並びに関係市町が運営する病院、診療所、介護保険施設および保健福祉施設（以下「医療機関等」という。）において看護業務に従事する意志のある方に「公立小浜病院組合修学資金」を貸与します。

看護師等の資格を取得後、3年間、医療機関等で看護業務に従事した場合は、修学資金の返還の義務を免除するほか、一定の事由又は組合長が認めた特別の事由に該当する場合は、返還の義務を免除します。

[貸与対象者]

公立若狭高等看護学院に在学し、将来、医療機関等において看護業務に従事する意思をもち、組合長が適当と認める学生。（審査はあります。）

[貸与額]

月額 50,000円（無利子で、毎月1ヶ月分を貸与します。）

8. 給付金制度

本学院は、専門実践教育訓練給付制度厚生労働大臣指定講座となっています。支給対象に該当する方は最寄りのハローワークに申請することにより教育訓練給付金を受給することができます。

## 推薦入試

	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続締切日
<b>前期</b>	令和 6 年 9/24 (火) ~ 10/4 (金)	令和 6 年 10/12 (土)	令和 6 年 10/25 (金)	令和 6 年 11/8 (金)
<b>後期</b>	令和 6 年 11/25 (月) ~ 12/6 (金)	令和 6 年 12/14 (土)	令和 6 年 12/27 (金)	令和 7 年 1/7 (火)

※ 出願期間最終日は午後 5 時必着のこと

※ 書留郵送または持参のこと

※ 持参の場合、土日・祝日を除いた平日で午前 9 時から午後 5 時までとする

### 出願資格

高等学校に在学する者（令和 7 年 3 月卒業見込みの者）で、次の要件をすべて満たす者

1. 高等学校における調査書の全体の学習成績の状況が 3.8 以上の生徒のうち、人物、学力ともに優秀であると学校長が責任をもって推薦できる者
2. 合格した場合、必ず本学院に入学することを確約できる者

### 出願時提出する物

1. 入学願書（本学院所定の用紙を用いること）
2. 受験票（本学院所定**推薦用**の用紙に必要事項を記入すること）  
上記 1、2 には写真計 3 枚（大きさ 4.5cm×3.5cm、カラー、上半身、無帽、正面写しで出願 3 ヶ月以内に撮影されたもの）をそれぞれ所定の位置に貼付すること
3. 調査書（成績証明書）を学校長が証明し厳封したもの
4. 普通郵便為替で**5,000 円の入学検定料**（指定受取人欄は記入しないこと）
5. 学校長の推薦書（本学院所定の用紙を用いること）
6. 定型封筒 2 通 受験票送付用、可否通知送付用（募集要項貼付の封筒に住所、氏名を記入し切手を貼付すること）
7. 入学検定料領収書（本学院所定の用紙に氏名を記入すること）

### 試験科目

小論文（800 字以内）、面接

### 合格発表

1. 可否ともに学校長および本人に郵便で当日発送する
2. 同時に合格者の受験番号を本学院ホームページに掲載する
3. 電話その他による問い合わせは一切受け付けない

### 入学手続（提出する物）

1. 誓約書（本学院所定の用紙を用いること）
2. 普通郵便為替で**50,000 円の入学料**（指定受取人欄は記入しないこと）

## 社会人入試

	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続締切日
<b>前期</b>	令和 6 年 9/24 (火) ~ 10/4 (金)	令和 6 年 10/12 (土)	令和 6 年 10/25 (金)	令和 6 年 11/8 (金)
<b>後期</b>	令和 6 年 11/25 (月) ~ 12/6 (金)	令和 6 年 12/14 (土)	令和 6 年 12/27 (金)	令和 7 年 1/7 (火)

※ 出願期間最終日は午後 5 時必着のこと

※ 書留郵送または持参のこと

※ 持参の場合、土日・祝日を除いた平日で午前 9 時から午後 5 時までとする

### 出願資格

次の各号のいずれにも該当する者

1. 高等学校卒業生又は高等学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者
2. フルタイム勤務の正規社員又は正規職員（パート・アルバイト除く）として就業経験を 2 年以上有する者又は大学、短期大学を卒業した者（令和 7 年 3 月卒業見込みを含む。ただし、卒業できなかった場合、入学は無効）
3. 合格した場合、必ず本学院に入学することを確約できる者

### 出願時提出する物

1. 入学願書（本学院所定の用紙を用いること）  
職歴欄には、勤務先と勤務期間を必ず記入すること
2. 受験票（本学院所定**社会人用**の用紙に必要事項を記入すること）  
上記 1、2 には写真計 3 枚（大きさ 4.5cm×3.5cm、カラー、上半身、無帽、正面写しで出願 3 ヶ月以内に撮影されたもの）をそれぞれ所定の位置に貼付すること
3. 自己推薦書（本学院所定の用紙を用いること、800 字以内）
4. 〈卒業証明書〉  
出身高等学校の卒業証明書を提出すること  
\* 短期大学、大学のいずれかを卒業（見込）の者は、当該校の卒業（見込）証明書も併せて提出すること
5. 〈成績証明書〉  
出身高等学校が作成の「調査書」（厳封したもの）  
\* 保存年限が経過して発行できない場合は、発行できない旨の証明書を提出すること  
\* 短期大学、大学のいずれかを卒業（見込）の者は、当該校の大学長が作成した「成績証明書」（厳封したもの）も併せて提出すること
6. 高等学校卒業生と同等以上の学力があると認められる者についてはその証となるもの
7. 普通郵便為替で **5,000 円の入学検定料**（指定受取人欄は記入しないこと）
8. 定型封筒 2 通 受験票送付用、可否通知送付用（募集要項貼付の封筒に住所、氏名を記入し切手を貼付すること）
9. 入学検定料領収書（本学院所定の用紙に氏名を記入すること）

### 試験科目

小論文（800 字以内）、面接

### 合格発表

1. 可否とも本人に郵便で当日発送する
2. 同時に合格者の受験番号を本学院ホームページに掲載する
3. 電話その他による問い合わせは一切受け付けない

### 入学手続（提出する物）

1. 誓約書（本学院所定の用紙を用いること）
2. 普通郵便為替で**50,000 円の入学料**（指定受取人欄は記入しないこと）

## 一般入試

	出願期間	試験期日	合格発表	入学手続締切日
—	令和 7 年 1/6 (月)～1/17 (金)	令和 7 年 1/25 (土)	令和 7 年 2/7 (金)	令和 7 年 2/14 (金)

※ 出願期間最終日は午後 5 時必着のこと

※ 書留郵送または持参のこと

※ 持参の場合、土日・祝日・年末年始 (12/29～1/3) を除いた平日で午前 9 時から午後 5 時までとする

### 出願資格

次の各号のいずれかに該当する者

1. 高等学校卒業生 (令和 7 年 3 月卒業見込みの者を含む)
2. 高等学校卒業生と同等以上の学力があると認められる者

### 出願時提出する物

1. 入学願書 (本学院所定の用紙を用いること)
2. 受験票 (本学院所定 **一般用** の用紙に必要な事項を記入すること)  
上記 1、2 には写真計 3 枚 (大きさ 4.5 cm×3.5 cm、カラー、上半身、無帽、正面写しで出願 3 ヶ月以内に撮影されたもの) をそれぞれ所定の位置に貼付すること
3. 調査書 (出身学校長が証明し厳封したもの)
4. 高等学校卒業後 5 年を経過したものは「調査書」に代えて「成績証明書」若しくは「単位修得証明書」を提出すること
5. 卒業後 20 年以上経過し上記証明書が作成できない場合は、その旨を学校長が証明した「理由書」を添付すること
6. 高等学校卒業生と同等以上の学力があると認められる者についてはその証となるもの
7. 普通郵便為替で **5,000 円の入学検定料** (指定受取人欄は記入しないこと)
8. 定型封筒 2 通 受験票送付用、可否通知送付用 (募集要項貼付の封筒に住所、氏名を記入し切手を貼付すること)
9. 入学検定料領収書 (本学院所定の用紙に氏名を記入すること)

### 試験科目

現代文、英語 II、数学 I、小論文 (800 字以内)、面接

### 合格発表

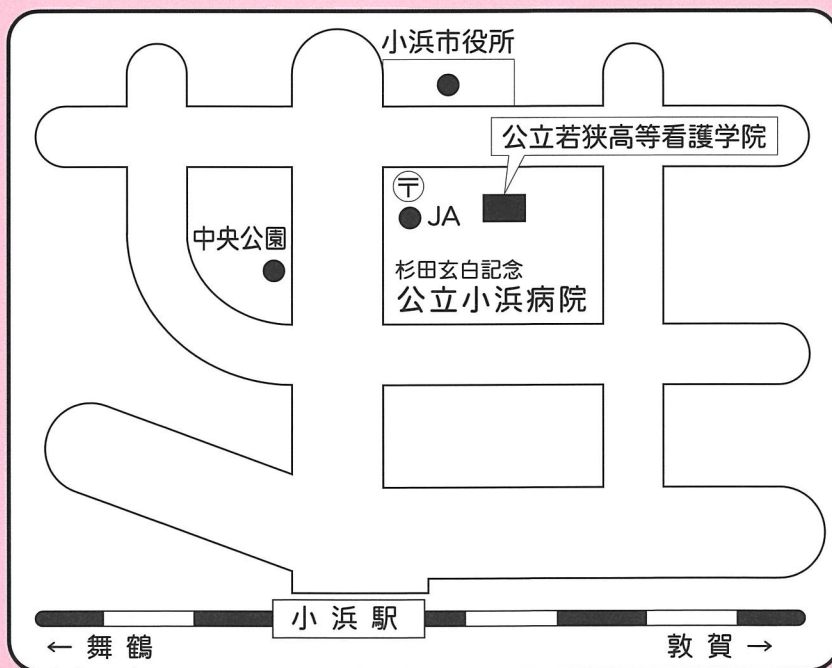
1. 可否ともに本人に郵便で当日発送する
2. 同時に合格者の受験番号を本学院ホームページに掲載する
3. 電話その他による問い合わせは一切受け付けない

### 入学手続 (提出する物)

1. 誓約書 (本学院所定の用紙を用いること)
2. 普通郵便為替で **50,000 円の入学料** (指定受取人欄は記入しないこと)



### 附近見取図



J R小浜駅より徒歩3分

〒917-0078 福井県小浜市大手町12号48番地